

## 「ゼミナールⅠ」の活動紹介

幼児教育専攻では、1年生の時から少人数でゼミの活動をおこないます。1年次は「基礎ゼミⅠ」、2年次は「基礎ゼミⅡ」、3年次は「ゼミナールⅠ」、4年次は「ゼミナールⅡ」に所属します。それぞれのゼミがどのようにして決まるのかについては下の図をご覧ください。



3年次の前期は、施設や保育所、幼稚園に行って実際に「先生」として子どもとかかわりながら学ぶ「保育実習」や「教育実習」があります。そこで、「ゼミナールⅠ」（井上寿美ゼミ）では、実習前に片手人形（パペット）を作り、人形を使った模擬保育をゼミで発表してから実習に臨みました。



実習前の発表は、緊急事態宣言発令中だったため zoom でおこなわれました。人形づくりでは、古くなった T シャツやトレーナーやセーター、ボタンなどをリサイクルして使用することにより、ゴミの量を減らす「エコ」と「低コスト」をめざしました。写真のような表情豊かな片手人形がたくさん完成しました。1人で2体の人形づくりにチャレンジした人も

いました。

保育実習や教育実習を終え、後期を迎えると、就職活動や卒業研究に向けた活動に移っていきます。文献を読んで発表したり、卒業研究のテーマや調査方法などについて、お互いの考えを出し合ったりして、共に学び合うことを大切にしています。

